

# しらねだいすけ

Shirane Daisuke  
Four of policy 2022

やります！  
できます！  
届けます！

## 県政報告 Vol.9



立憲民主党

### ◆ 過去最大の令和4年度当初予算 新型コロナ対策とDXの推進

2月定例会が2月17日から3月25日の会期で開会され、2兆2,284億5,900万円(前年度比5.1%増)の令和4年度一般会計当初予算や防災・減災、国土強靱化等の推進に係る費用などを盛り込んだ約549億円の補正予算など、計102議案が可決、同意されました。

令和4年度予算では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止として、検査・医療提供体制の確保やワクチン接種などに引き続き取り組むほか、救急・周産期医療体制の支援や感染症人材の育成などに取り組めます。社会全体のDX(デジタルによる生活などの変容)の推進と経済回復・成長では、県営住宅の入居申込など行政手続きのオンライン化の推進や、中小企業におけるデジタル人材の育成・確保支援、公金収納のキャッシュレス化の推進などを行います。その他、**あと数マイルプロジェクトの推進として、県内公共交通網の充実に向けた鉄道延伸の調査検討**。条例では、民生委員の定数を地域の実情に即した定数にするための改正や、新型コロナ感染症対応や児童虐待防止策を強化するため知事部局の職員定数を84人増員する改正、また、議員提出のひきこもり支援に関する条例などが可決されました。

## 令和4年度予算概要 2兆2284億5900万円

### 2日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現<持続可能な成長> 未来を見据えた社会基盤の創造

**【重要】埼玉版スーパー・シティプロジェクトの推進** 1億3,844万円  
プロジェクトに取り組む市町村への財政的・技術的支援の展開

**【重要】「あと数マイルプロジェクト」の推進** 47億9,801万円  
県内公共交通網の充実に向けた鉄道延伸の調査検討

**プロジェクトに取り組む市町村への補助**

- ① 事業化検討補助 まちづくりの事業化に向けた検討費用  
補助率1/2 (例) サウンディング調査に係る費用や事業化に向けた検討会議開催費用など  
上限 5,000千円
- ② 事業推進補助 まちづくりに関するソフト・ハード事業  
補助率1/2 (例) アプリケーションの開発や地域拠点施設の整備など  
上限 50,000千円 (※) アプリケーションの開発や地域拠点施設の整備は1:3

**市町村へのまちづくりに関する技術支援**

- ・地域の実情に合った都市整備手法を検討し、市町村へ提案・助言を行う (例) 民間資金を活用した公共施設跡地への拠点整備

公共交通や道路網の更なる利便性の向上



### ■ 新型コロナウイルス感染症対策と 燃油価格高騰に関する緊急要望を提出

### 順天堂大学医学部附属 埼玉国際医療センター（仮称）について

大幅に遅延している浦和美園駅周辺に整備予定の順天堂大学医学部附属埼玉国際医療センター（仮称）病院整備計画の変更について、昨年12月に順大から、令和5年4月に基本設計を、令和11年より順次開院予定とする計画変更案が医療審議会に提出されており、県や審議会委員からは開設時期を何年間か前倒しにしないかと病院側に意見をいたしました。

その後、2月に順大から、開院時期について400床を令和9年9月、全800床を令和10年9月までとする回答がありましたが、誘致の募集要項にもある医師派遣については、開院後、運営の安定が得られた上で実行とあり、県は再び令和4年度中の医師派遣を求めました。3月29日に開かれた県医療審議会で、順大から令和4年度は県と協議を進め、医師派遣が可能な時期と規模の検討を進める、と明確な時期の回答が示されなかった事が明らかになりました。

いずれにせよ、早期かつ慎重な結論が求められます。

### する危機からの脱却 ウィズコロナ下での経済回復・成長

**【重要】県内経済を支える中小企業の支援** 138億9,233万円

- ◆ 資金関連の円滑化支援  
・ 総融資枠3,000億円の確保  
・ 企業の成長に向けた資金繰り支援として「カーボンニュートラル・DX・事業再構築」の3要件を新設
- ◆ 事業再構築等に取り組む中小企業等への支援  
・ 事業再構築計画の策定支援  
・ デジタル技術に係る経営革新計画の履行に必要な経費を助成
- ◆ 新技術・新製品開発支援・コロナ特別枠の新設  
・ 新型コロナウイルス感染症の影響により生じた社会課題の解決に資する技術・製品開発を助成
- ◆ 誘客促進による観光の振興  
・ 大河ドラマを舞台とした埼玉の魅力発信  
・ 広域観光PRと誘客キャンペーンの実施

**国補正予算を活用した13か月予算(公共事業)** 1,362億2,261万円

(億円)	前年度	同規模の事業費を確保	1,362	1,362
H30年度	973	1,029	1,188	1,362

**【重要】エンセンシャルワーカーの処遇改善** 135億5,639万円

- ・ 看護師、保育士、給食調理師、介護施設や障害福祉施設職員等の収入を引上げるための支援

収入を1.5倍引き上げ (月額4,000円)  
収入を3倍引き上げ (月額9,000円)

### 1直面する危機からの脱却 社会全体のDXの推進

**【重要】中小企業におけるDXの推進** 3億8,693万円

- ◆ デジタル人材の育成・確保支援  
・ DXの推進強くなる人材を対象としたDX研修期間の開催経費及び受講料を助成  
・ 県内中小企業へのコースに対応したデジタル人材育成のための在職研修の実施  
・ デジタル人材の紹介手数料を助成し、即戦力となる人材の確保を支援
- ◆ テレワークの推進  
・ 生産性向上や人材確保など経営課題の解決を目的とした戦略的テレワークのガイドラインを作成
- ◆ 商店街のキャッシュレス化推進  
・ 商店街へのキャッシュレス決済端末の導入費用を助成

**【重要】行政手続きのオンライン化の推進** 1億8,833万円

- ◆ DX実現に向けたデジタル基盤の整備  
・ クラスオンリーに向けたWE Bデータベースの拡充  
・ 県保有データの情報連携基盤整備に向けた調査
- ◆ 物品等入札参加資格申請のデジタル化  
・ 受付業務のオンライン化、審査のデジタル化
- ◆ 県営住宅入居申込のデジタル化  
・ スマートフォン等を利用したオンライン手続きの導入  
・ デジタル化により複雑な入居制度をわかりやすく案内
- ◆ 新規 公金収納のキャッシュレス化の推進 1億9,537万円  
・ 電子申請システムにクレジットカード決済機能を追加  
・ 放課後返金の納付にスマートフォン決済アプリを追加  
・ 全ての税目の納付書に統一QRコードを印刷するためのシステム改善



# ◆ 埼玉県屋内50m水泳場整備事業について 埼玉県から水泳選手の輩出を！

川口市神根グラウンド場及び神根公園に計画されている「埼玉県屋内50m水泳場」整備事業について、担当部局から基本計画（案）の説明がありました。まず、令和4年度は要求水準書の作成や令和5年度のPFI導入による公募の準備がはじまります。（同施設は、2027年度開設予定、北スポーツセンター、神根西公民館建替えとの合築による整備・運営）**設計から運営までも一体的に実施してコスト削減を目指し民間の活力を導入するこのPFI方式**ですが、イギリスなどの先進事例諸国では現在PFI方式の廃止提案までされるなどデメリットが指摘されています。施設の所有や資金調達は行政側がしなければならず、期限付きで民間に運営を任せますが、行政がきちんとコントロール出来るかが課題になります。

※しらねは令和2年度の2月定例会で質問を行い、「年度内結論に向け協議を加速させる」との回答を引き出しています。

## 2 屋内50m水泳場整備事業の進捗状況について

- 【基本計画案】**  
**(1) 設置目的**  
 ア 日本水泳連盟公認の屋内初の公営屋内50m水泳場を整備し、アスリートの競技力の向上につなげるとともに、国内主要大会を開催し、水泳の普及を図る。  
 イ 1年を通して天候に左右されず誰もが水に親しむ環境を創出し、県民の健康増進・スポーツ実働率の向上を図る。  
**(2) 導入機能**  
 国内主要大会の開催、競技力の向上、県民が水と親しむ環境の創出  
**(3) 整備場所**  
 川口市神根運動場及び神根公園内（配置図参照）  
**(4) 整備施設**  
 メインプール、飛込プール、観客席、サブプール、大会諸室、競技力向上施設  
**(5) 事業スキーム**  
 川口市北スポーツセンター（公民館を含む）との合築  
 イ 土地は川口市から無償貸与、合築における整備分組や費用負担は今後の川口市との協議により決定  
 ウ 事業手法はPFI方式とし、運営期間は15年  
**(6) 事業費**  
 （現時点の建設単価等に基づく試算）  
 ア 整備費 約130億円  
 イ 運営費 支出額：約4.4億円/年  
 収入額：約1.2億円/年  
 ※ 今後の積付状況や建設単価等の変動によって変更が生じる場合がある。  
**(7) スケジュール**  
 令和4～5年度 要求水準書の作成、事業者選定  
 令和6年度 設計  
 令和7～8年度 工事  
 令和9年度 開設を想定

## 1.0. スケジュール

本計画を策定するにあたり、事業内容の把握・確定、設計・建設工事を経て令和9年度までの開業を想定している。



本事業の進捗状況は定期的に公表する予定です。事業内容の確定・設計・建設工事の進捗状況は、本計画を策定するにあたり、事業内容の把握・確定、設計・建設工事を経て令和9年度までの開業を想定している。

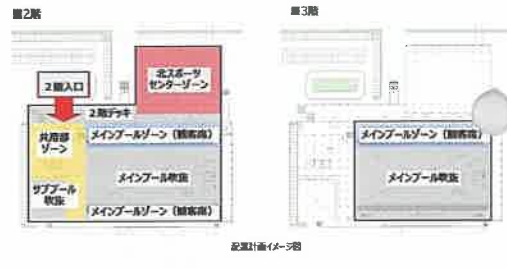
## ウ 説明対象

- 敷地内で埋設する配管等の経路や埋設する管径の決定
- 埋設管へのアクセス方法の決定、埋設管の設置位置の決定
- 公共空間の埋設管の埋設位置の決定
- 水中プールとの関係、歩行者の歩道等の確保
- 埋設管の設置位置の決定
- 埋設管の設置位置の決定



## (2) 配置にあたっての考慮事項

- 大会運営を行うため、メインプール周辺プールの両側に大会諸室を配置
- 選手と観客が容易に利用できる配置が望ましいため、メインプールとサブプールを別々に配置
- 大規模大会開催時に、メインプールとサブプールの往來がスムーズにできるように配慮



# ◆ 見沼代用水東縁地区の水辺周辺活用事業について

- 事業期間 令和3年度～令和7年度（予定）  
 総事業費 209,500千円  
 事業内容 ・遊歩道整備等 ・堆積土砂浚渫 ・景観工（高木剪定等）



# ◆ 川口駅東口、川口本町大通りのツツジ補植について

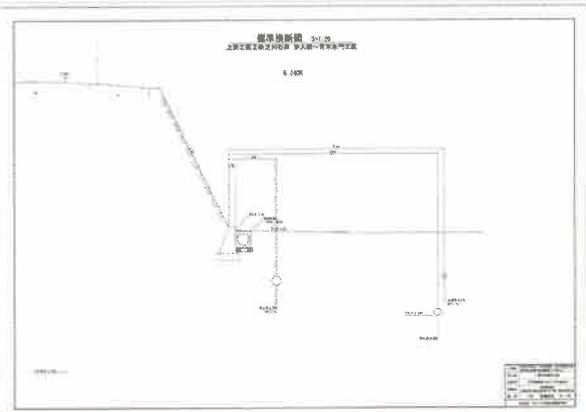
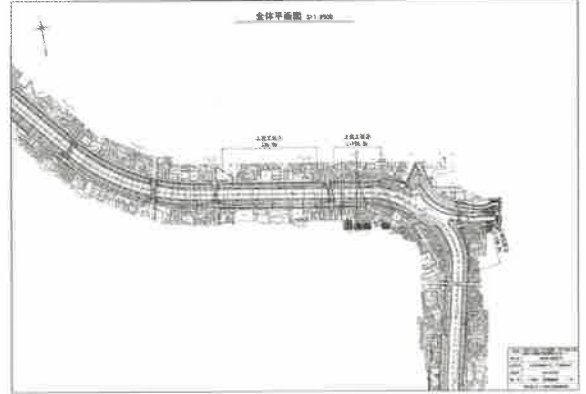
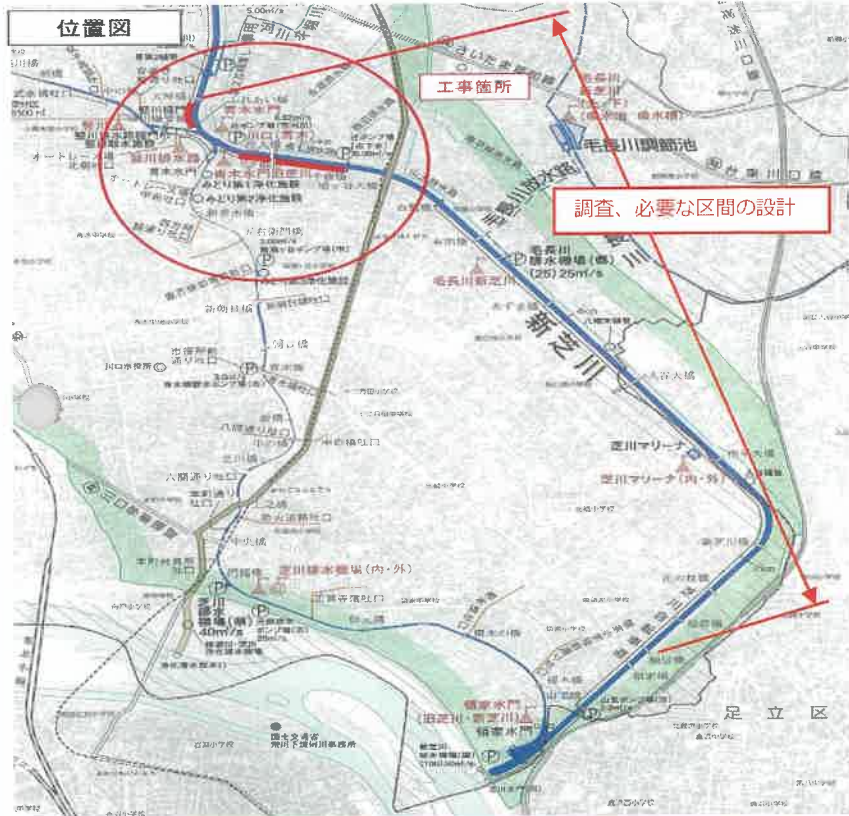
川口駅東口、川口本町大通りから続く県道89号川口停車場線の両側約50メートルには、ツツジの植栽が植えられていますが、立ち枯れしているものが多く、雑草だらけの状況で、地域住民の皆様から、早急にツツジを補植してほしいという要望を受けました。しらねも立ち会い、さいたま県土整備事務所の現地調査を実施し、令和4年度4月に「植木の里安行」で栽培された、サツキツツジの補植が実施されます。





# ◆ 新芝川整備事業について

- 整備箇所** 新芝川の右岸、青木水門の上下流となります。  
※詳細は、添付ファイルをご覧ください。
- 整備効果** 降雨後、堤防からしみだした水が道路に垂れ流しとなっていたが、堤脚水路で水を受けることで、適切な排水系統が確保される。
- 整備時期** ゼロ債務負担で発注 2月15日公告、3月4日開札を予定。  
※工期は、令和4年9月30日となっています。
- その他** しみ出しが確認されたすべての区間の整備となっていません。  
数年かけて、順次、整備を行う計画を考えています。



# ◆ 乳幼児・重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費の窓口払い無料化へ

県内全域における窓口無料化のために必要な市町村の受給者証再発行費用や、市町村及び医療機関等のシステム改修費用について補助金を交付。乳幼児・重度心身障害者医療費は、**令和4年10月**、ひとり親家庭等医療費は**令和5年1月**に実施予定。原則、県内医療機関及び薬局での窓口の支払いがなくなります。

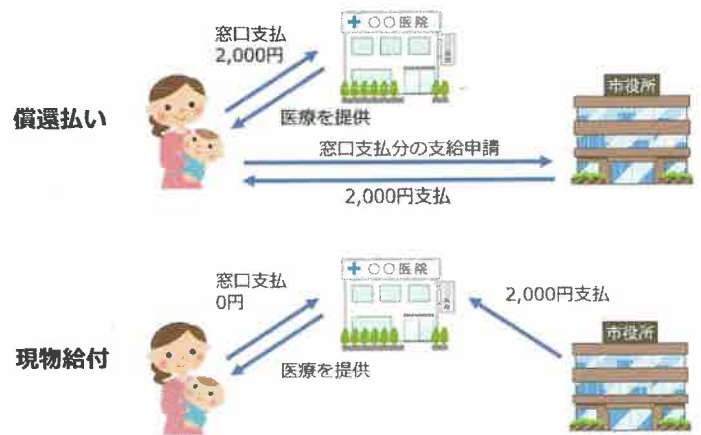
乳幼児(こども医療費)については、市町村が独自に引き上げている対象年齢(上尾市15歳、伊奈町18歳)までは、全県窓口での支払いはなくなる予定。

重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費を受給している川口市の方は、対象年齢の上限がなくなる予定。

**※窓口無料化導入準備金 1億7533万円**

## <償還払いと現物給付のイメージ>

医療費 10,000 円、未就学児 (保険診療の自己負担 2 割 = 2,000 円) の場合



## 4 スケジュール

	令和3年度	令和4年				令和5年		
		4~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乳幼児医療費	<市町村> ・制度設計、システム改修 ・条例改正	<市町村> ・システム改修 ・受給者証再発行	→					
重度心身障害者医療費	<県> ・市町村等関係機関との調整 ・医療機関への周知 ・システム改修補助	<県> ・関係機関との契約、協定 ・マニュアル作成、配布 ・システム改修補助	→					
ひとり親家庭等医療費			→					

市町村における毎年の所得確認、受給者証の更新の時期に合わせ、  
・乳幼児医療費と重度心身障害者医療費は **令和4年10月** 実施  
・ひとり親家庭等医療費は **令和5年1月** 実施

- ～現物給付化に係る関係機関～
- <実施機関> 市町村
  - <審査支払機関> 埼玉県国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金埼玉支部
  - <医療機関団体> 埼玉県医師会、埼玉県歯科医師会、埼玉県薬剤師会

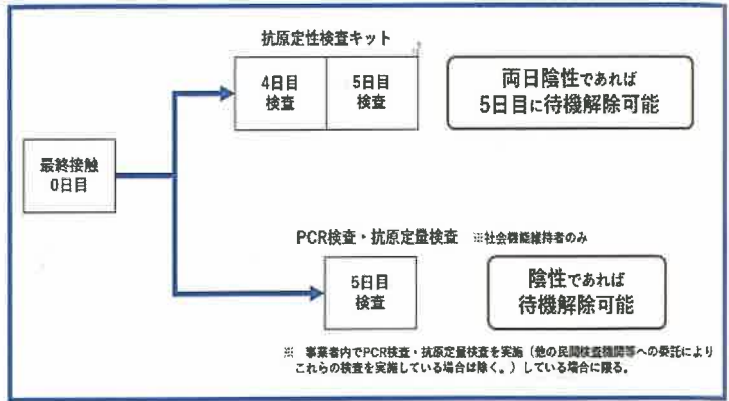


# ◆ 新型コロナ感染症 濃厚接触者の待機期間短縮

濃厚接触者による待機期間はこれまで7日間程度でありましたが**5日目からの解除が可能**になります。(右図参照、QRコードで確認)濃厚接触者について抗原定性検査で陰性が確認できた場合の待機期間の短縮につきまして、県ウェブサイト等で更新されておらず、県民の方々からお問い合わせがあり、県保健医療部に改善の要望し、早速掲載して頂きました。

また、**解除には抗原定性検査キットによる陰性の確認が必要となり薬局等で自費の購入**となりますのでご注意ください。

待機期間の短縮についての詳細は、[埼玉県HP](#)をご確認ください。



# ◆ 新型コロナ感染症 後遺症(罹患後症状)の外来診療

## 新型コロナウイルス感染症の後遺症(罹患後症状)外来

R3.9以前 限られた医療機関でのみ後遺症(罹患後症状)を診療 ※R3.8月時点: 4医療機関(インターネットによる確認)

**R3.10.1~** 県と県医師会が連携し後遺症外来の事業を実施 (422症例をとりまとめ)

**「診療の指針となる症例集」が完成**

令和4年3月4日  
・症例集を県内全ての医療機関へ送付  
・症例集を県のホームページに公開  
⇒ 4月以降に後遺症外来を実施する医療機関の募集を開始

令和4年3月25日  
・症例集を改訂する調査会を実施  
・県内の多くの医療機関で診療が可能に

応募医療機関数 **147** (医療機関(3月29日現在))

**R4.4.1~** 後遺症外来を実施する医療機関を4月1日より県のホームページで公開  
詳しくは [埼玉 後遺症](#) で検索

## 後遺症外来

川口市内で実施している医療機関  
3月31日時点で **12**

**無料PCR検査(無症状の方が対象)**  
川口市内で実施している場所  
3月31日時点で **49**

※濃厚接触者と有症状者は**発熱外来を受診してください。**

# ◆ 新型コロナ感染症 ワクチン追加接種 ※ワクチン接種は任意です

## 埼玉県南部ワクチン接種センターにおける追加接種について

現在、埼玉県南部ワクチン接種センターにおける追加接種の**予約を受付中**です。予約等にお困りのときは、相談窓口もご利用いただけます。

**予約について**

▶ 予約方法 インターネットの専用予約サイト

▶ 対象 県内全域の3回目接種対象者 (3回目接種券をお持ちの方)

**高齢者(65歳以上の)接種間隔を6か月に前倒し**  
※64歳以下の現役世代  
2/10の予約受付分から6か月に前倒し

**お困りのときは(相談窓口)**

▶ 電話番号 **0570-071-077**  
※電話での予約はできません。予約サイトでお申し込みください。

埼玉県南部ワクチン接種センター  
埼玉県浦和合同庁舎(北口)南階(徒歩10分)

**よくある質問**

Q ワクチンはオミクロン株にも有効?  
A 1・2回目接種の効果はデルタ株と比較すると低いものの、追加接種をすることで、オミクロン株にも効果が高まります。

Q ファイザーとモデルナの効果が違いは?  
A どちらの追加接種も十分な効果がありますが、1・2回目接種の効果はモデルナ社のワクチンが有意に高かったと報告されています。

Q 1・2回目接種と同じワクチンがいい?  
A 1・2回目に使ったワクチンに関わらず、mRNAワクチンを使えます。ワクチンの種類を違えりも、打てる時に打てるワクチンの接種をおすすめします。

## 4月以降の県ワクチン接種センターの体制

追加接種を加速するため、**4月8日(金)から東部会場、北部会場を開設し、県内4か所体制**とします

	NEW! 東部会場(越谷市)	NEW! 北部会場(越谷市)	南部会場(さいたま市)	西部会場(川崎市)
開設日	4月8日(金)	4月8日(金)	稼働中	稼働中
予約開始	3月29日(火)16時	3月29日(火)16時	予約受付中	予約受付中
会場	南越谷ラウン (南越谷駅・徒歩3分)	ニットモール (黒宮駅 徒歩3分)	埼玉県浦和合同庁舎 (北浦和駅 徒歩10分)	山崎ビル (川越駅 徒歩1分)
受付時間	全日 10:30~19:00	全日 10:30~19:00	全日 10:30~19:00 ※4月1日から変更	平日 10:30~19:00 土日祝 9:30~19:00
▶ 対象	県内に住民票がある3回目接種券をお持ちの方 ・接種日時時点で18歳以上の方 ・2回目の接種日から6か月経過した方		▶ ワクチン 武田/モデルナ社製ワクチン ▶ 予約方法 予約サイトからの事前予約 ※空き状況により、当日受付会場で行います	

## ■ 川口市・埼玉県の接種会場

- ・旧そごう川口店1階【集団接種】  
接種時間: 9時~11時30分 13時~16時30分  
18時~20時30分 (火曜~日曜)
- ・武南病院【個別接種】  
接種時間: 月曜~金曜 10時・11時・14時・15時  
土曜 10時・11時受付中
- ・埼玉県南部ワクチン接種センター  
埼玉県浦和合同庁舎  
接種時間: 10時30分~19時まで (土日祝日も稼働)  
※予約なしでも接種可能、要**3回目接種券**

## GOTOイートを活用し、川口市内の飲食店のご利用を!

### Go To Eat 食事券の販売再開

新型コロナウイルス感染症拡大により停止していたGo To Eat 食事券(追加給付)の予約・販売を再開します。

**Go To Eat 食事券の販売再開**

■ 再開日 令和4年4月5日(火)

■ 利用期限 令和4年5月31日(火)

■ 食事券(追加給付)の概要

- ・販売価格 1万円(20%のプレミアム)
- ・発行額 84億円(発行枚数 70万枚)
- ・既発行額 2億7,519万4千円(2万2,932冊)
- ・再開後発行額: 81億2,481万6千円(6万7,068冊)

・購入方法 専用Webサイトで予約後、ローンで支払・発券

・登録店舗 約9,200店舗

※利用期限が満了しているため、使い切れる範囲で御購入ください。  
※書籍は、「新しい生活様式」安心宣言推進事業の副産物であり、安心して御利用ください。  
※詳細は、「Go To Eat キャンペーン埼玉県プレミアム食事券」出典ホームページを御覧ください。

## Profile ~しらねだいすけの足跡~

1979年5月13日生まれ、川口市朝日出身、十二月田(しむすだ)小・中学校卒業、正則学園高校卒業、ボストン大学(政治科学学部)卒業<留学中マンチェスター市市長室でインターン経験>、富士通(株)入社し、営業とSEのビジネス支援部隊に配属→退社、2007年の統一地方選挙で市内交通網(特に、コミュニティバス路線網)の再構築、市議会の見える化など市政の改善を目指し市議会議員に立候補、2位(4764票)で市議会最年少(27歳)当選を果たす。鳩ヶ谷から埼玉県議会議員選挙立候補するも惜敗。捲土重来を期し、翌日から活動、石田勝之元衆議院議員秘書を経験し、2015年合併後初の新川口市選挙区で埼玉県議会議員に立候補するも次点。朝日2丁目副町会長歴任。2019年の埼玉県議会議員選挙で初当選。現在: 学習塾等を経営、川口市消防団員、川口市立十二月田中学校同窓会会長、NPO法人メディカルヘルスケア療法協会顧問、川口むさし野RC所属、(公社)川口青年会議所卒業【令和3年度: 企画財政常任委員会、人材育成・文化・スポーツ振興特別委員会、5か年計画特別委員会 所属】

埼玉民主フォーラム川口支部  
〒332-0001 川口市朝日2-17-7

TEL:048-229-0461 FAX:048-229-0462  
http://www.daisuke-shirane.jp





埼玉民主フォーラム 県政レポート  
さいたま市北区版発行担当

# 高木 まり

(2021年春号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18  
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

埼玉県議会議員

高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(3期目)。総務県民委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



## 新年度予算は、新型コロナウイルス対応重視の予算に

～県税収入は厳しい中でも、過去最大規模の2.1兆円

令和2年度2月定例会では、コロナ禍が続く県税収入の減少を想定される中でも、県民の皆さんにできるだけ安心をお届けする予算として、過去最大規模2.1兆円の予算が可決成立されました。新型コロナウイルス対応として、医療への支援、予防のための予算、ワクチン接種対応予算が計上されるとともに、新時代に対応するDX(デジタルトランスフォーメーション)の推進予算などが盛り込まれました。

### <令和3年度当初予算案>

～新たな社会へ 青天を衝け～

①安心・安全の強化 ②DXの推進と県経済の回復・成長

③持続可能で豊かな未来への投資

一般会計 **2兆1,198億4,300万円** 前年度比 +8.1%

(特別会計を含む全会計合計)

**3兆5,026億9,833万9千円** 前年度比 +1.5%

※同時に令和2年度2月補正予算(一般会計444億2,360万6千円)を組み、切れ目ない13カ月予算を実現。



▲全議案を可決成立させた閉会日に。知事と。

### 第4波への備えは大丈夫?

埼玉県の新型コロナ対策については、裏面へ。



具体的な内容の主なものです

①安心・安全の強化 ★新型コロナ感染症対策 997.8億円

・重症病床など医療提供体制の強化 ・検査体制や入院医療体制

などの確保 ★ワクチン接種体制の整備 3.3億円 ★感染拡大防止対策 ・介護施設等への支援

18.9億円 ・飲食店等への支援4.2億円 など ★サステイナブルな病院等経営支援 7千万円

★流域治水対策の加速化 112.8億円(13か月予算で280.4億円) ★災害に強い県土づくり ・ミッシング

リンクの解消 40.9億円 ・橋梁の耐震補強 31.8億円 ・無電柱化の推進 19.9億円など ★災害に備えた医

療体制の強化 5,469万円など ★児童虐待防止対策の強化 9.9億円 ・児童相談所の整備等

②DXの推進と県経済の回復・成長 ★行政のデジタルトランスフォーメーションの推進 21.8億円 ★デ

ジタル化によるビジネスモデルの転換支援 2.9億円 ★県内経済を支える中小企業の支援 201.9億円

★就業支援の強化と企業の人材確保支援 2.3億円 ★観光の振興 5,735万円 ★東京2020オリパラの

開催 23.6億円 ★埼玉150周年記念事業の実施3,944万円

③持続可能で豊かな未来への投資 ★埼玉版SDGsの推進 ★Next川の再生の推進 11.2億円 ★教育の

情報化の推進 6.4億円

### 4月1日には臨時会を開催 ～県立4病院、地方独立行政法人に～

4月1日には臨時会が開かれ、同日から県立から地方独立行政法人となった4病院(がん、小児、循環器呼吸器病、精神)の中期経営計画が承認されました。また、国の税制改正に合わせて行われた地方税関連の条例変更の承認も行われました。



6月定例会  
6/14(月)～7/2(金)  
の予定です。

## 新型コロナウイルスとの闘い 第4波、変異株にも備える

2回目の緊急事態宣言が解除されたものの、陽性者数は全国的にも増加傾向であり、関西方面では変異株の影響が強く見られるなど、第4波が心配な状態です。埼玉県では、このような対策を行っています。

- PCR検査** 高齢者施設で働く方々の**定期的な検査**を実施。**街頭モニタリング検査**など、とにかく拡充。
- 変異株** 3月の報道で埼玉県の変異株の発生数が首都圏一多かったことが気になっていた方もいるかと思いますが、これは、**埼玉県**が全国に先駆けてウイルス量の多い検体の**ゲノム解析**を積極的にを行い、**徹底的に見つけ出す**努力をしていた結果です。民間検査の分にも解析が行われるようになったので、感染力の強い変異株は、濃厚接触者より広い範囲で**漏らさず見つけ出す戦略**で対策を行っています。
- 医療体制** 元の病床数が人口あたりで一番少ない埼玉県なので、病床確保の困難さは当初から認識されていました。そこで、**医療界の皆さんが一丸となって協力**に立ち上がって下さり、厚労省から**ピーク時に必要と示された病床数を上回る1504床(4/1時点)の確保に成功**しています。**宿泊療養施設も拡充**。
- ワクチン** 国の供給の遅れが問題ですが、スムーズな接種に向け、**しっかり市町村を支援**します。

### 全国初！ エスカレーター条例が成立。～どんなことが決まったの？～

2月定例会では、議員提案された「埼玉県エスカレーターの安全な利用の促進に関する条例」が可決成立しました。エスカレーターの利用では、急いで歩く人のために、立ち止まる人が片側をあけることが慣例的に行われています。しかし、歩く人にぶつかられた、両手でベルトをつかまれない、などでこわい思いをする人も多く、実際に事故も起きています。



安全のため、立ち止まって乗ろう！

今回の条例では、利用者に「立ち止まった状態で安全に利用しなければならない」としていますが、罰則規定などはありません。一方で、設置管理者には、立ち止まった状態で利用すべきことを「周知しなければならない」とし、知事は設置管理者に対し必要な指導、助言・勧告ができる規定になっています。

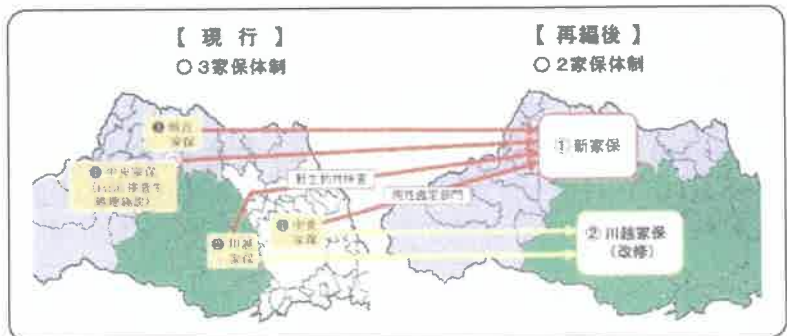


### 北区別所町にある中央家畜保健衛生所、再編へ

令和3年度予算の中に、「家畜保健衛生所機能強化事業 5409万円」というのがあります。家畜保健衛生所は、県が設置する家畜衛生向上のための機関で、家畜の伝染病予防に関する事務や、家畜疾病の診断、飼養衛生管理の指導などを行っています。

これまで3か所体制で運営されてきましたが、それぞれの機関の建物老朽化と、周辺環境の変化に合わせた体制の再構築が必要ということになり、2か所体制への再編が進められます。

別所町にある「中央家保」は、「川越家保」管轄になり、検査機能は熊谷の新家保に引き継がれることとなります。



★★★

コロナ禍でお一人お一人の生活に様々な影響が出ています。お困りのこと、行政から支援がほしいと思われることなどありましたら、ぜひご連絡ください。

高木まりまで

TEL : 048-654-2559

FAX : 048-652-6445

Mail : [takagi@marit.jp](mailto:takagi@marit.jp)

これまで定期的に開催しておりました県政報告会はコロナの感染拡大防止のため、暫くお休みします。

編集後記

やはり春はいですね。コロナ禍が一年以上も続き、なかなかすっきりしない中ですが、新緑の鮮やかさ、次々につぼみをほころばせる花々を見ていくと、春はいなあとしみじみ感じます。

長かった「月定例会」ですが、これまで大野知事にかなり敵対的だった自民会派さんの対麻に少く変化が見られたのが印象的でした。時は流れですね。

それはさて、メタ大河上「言天を衝け」見ます。埼玉県の偉人、浴衣一翁のお話なので、私も欠かさず見たいです。

県立博物館の特別展「おもてなし」(高木)

春を駆け

博物館の企画展示は5/16まで。



埼玉民主フォーラム 県政レポート

さいたま市北区版発行担当

# 高木 まり

(2021年夏号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18  
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしています!

埼玉県議会議員  
高木 まり

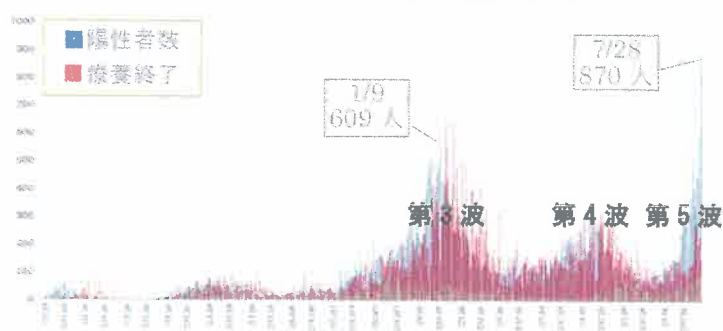
さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(3期目)。総務県民委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



## ワクチン、自治体接種加速のタイミングで、国からの供給が停滞 ワクチンが希望者に行きわたる前の第5波と闘う

陽性者数と退院・療養終了者数の推移(日別) ※再陽性者を含む



出典: 埼玉県公式サイトより (付記は高木事務所)

第5波の感染者数の伸びが大変心配な状況になっています。デルタ株に置き換わる中で、感染力の強さに脅威を感じます。

ワクチン接種が進むことが切り札ですが、せつかく各自治体で加速体制を取ったタイミングで、国からのワクチン供給が停滞することが発表されました。埼玉県もさいたま市も影響を受けています。

ワクチンが希望者にまだまだ届かない状況での第5波なので、厳しい闘いに↓

⇒なりますが、医療関係者、時短営業の方々、そして感染予防にご協力いただいている全ての県民の皆さんとともに埼玉県は闘います。

～埼玉県の総合的対策の主なもの～

- ▶まん延防止等重点措置区域の指定拡大、緊急事態宣言などで早め早めの感染抑制対策
- ▶協力飲食店の安全と公平性確保のために、見直しを実施
- ▶高齢者施設等の職員のPCR検査の定期化
- ▶コロナ病床・宿泊療養施設の的確な確保

### ●感染とワクチンを考えるデータ●

埼玉県の陽性者(累計) 51,832人(～7/24)  
⇒埼玉県民の約140人に1人  
(=県民の0.7%)が感染  
ワクチン接種者(1回目) 29.24%(～7/20)  
(2回目) 18.36%

### 市町村のワクチン接種を補う

#### 県で4か所の接種センターを設置

～8・9月はエッセンシャルワーカーの方優先～

6・7月で65歳以上高齢者接種の促進のために、浦和合同庁舎にて市町村接種の支援を行ってきた埼玉県ですが、更に3会場を加え、8・9月にエッセンシャルワーカーの方(かなり多くの業種が該当)に、10月からは一般県民の皆さん含め、接種を進めることになりました。ご活用ください。

- ・会場: 浦和合同庁舎(北浦和)
- ウエスタ川越(川越市)
- 県民健康福祉村(越谷市)
- 熊谷文化創造館さくらめいと(熊谷市)

- ・設置期間: 8月～11月(開始日は会場ごとに異なる)
- ・接種回数: 各会場900人/日 4会場で1日3600人
- ・予約: 予約サイトでの受付。



詳しくは

一般は10月～。



### ●今年に入って開催された臨時会、7回に●

1月7日/4月1日/4月19日/4月27日/5月11日/5月31日/7月9日  
新型コロナウイルス感染症に関する新たな措置が政府から発表される度に、対応する施策や予算を決めるため、埼玉県は議会を開いています。全国的には、議会を開かず知事が専断処分で行うところも多い中、時々々の状況を執行部に質しながら、議論を進めています。

9月定例会  
9/24(金)～10/14(木)  
の予定です。

## 様々な角度から新型コロナに対応するため、

これまでの対策に加えて、**このような補正予算を可決しました**（6月定例会・7月臨時会）

- 酒類の提供自粛等による影響を受けている酒類販売事業者等への支援 6.6億円
- 外出自粛等による影響を受けている事業者への支援 52.3億円
  - ↑国が給付する月次支援金（2021年4月以降のまん延防止等重点措置に伴う飲食店の時短営業や外出自粛等で売上50%以上減少した事業者等への支援金）に加えて埼玉県が独自給付。
- 県公式観光サイト「ちょこたび埼玉」を活用した県産品の販促支援 1億円
- 感染防止対策の強化等に取り組む宿泊事業者への支援（感染対策用物品購入費支援） 9億円
- 生活困窮者自立支援の相談体制の強化 2千万円
- 高齢者・障害者入所施設及び通所施設の職員に対するPCR検査の実施 45億円
- 個別接種を行う医療機関への支援（接種回数に応じた手当て上積み等） 71.7億円
- 県による集団接種会場の設置・運営（詳細表面参照） 3.3億円
- 感染拡大防止のために飲食店等の時短営業要請協力状況の確認調査（繁華街中心県内全域） 1815万円
- 地域公共交通安心運行支援事業（利用者等に感染防止対策を周知する事業者への支援）1.2億円
- 新型コロナ感染症県立学校修学旅行取消料保護者負担軽減事業費 1949万円

▶▶▶ 埼玉県5か年計画大綱（令和4年度～8年度）の審査が9月定例会から始まります。ご意見お寄せ下さい。



### 接種券の早期送付など求め、3種の要望書を提出7/1

「接種券なしでコロナワクチンを接種できる体制整備を求める要望書」「新型コロナウイルス感染症に影響を受ける事業者に対する協礼金等に関する要望書」「（八街市内通学児死亡事故を受け）通学路の安全確保を求める要望書」を知事に提出しました。

### 埼玉県内の会場も、無観客で開催

感染症の拡大局面で開催されることになった前例のないオリンピック。県内に4会場（バスケットボール：スーパーアリーナ、ゴルフ：霞ヶ関カンツリークラブ、サッカー：埼玉スタジアム、射撃：朝霞射撃場）を持つ埼玉県は、無観客になることで、人流等の感染対策が取れた一方で、中止・延期を含む開催方法に関与できない立場で、5者協議の決定に従って準備を進めなければなりません。制限された状況の中で開催せざるを得なかったため、国際交流や埼玉県のアピールなど、会場を引き受けたメリットを十分に生かすことはできませんでしたが、会場協力が果たした貢献もあります。終了後、メリットとデメリットの検証が必要です。

【お知らせ】高木の所属する会派「埼玉民主フォーラム」では、所属していた東間亜由子議員が一身上の都合で辞職したため、構成人数が9名となりました。人数減を補うべく、更にごがんばります！

★★★

コロナ禍で一人お一人の生活に様々な影響が出ています。お困りのこと、行政から支援がほしいと思われることなどありましたら、ぜひご連絡ください。

高木まりまで

TEL : 048-654-2559

FAX : 048-652-6445

Mail : [takagi@marit.jp](mailto:takagi@marit.jp)

これまで定期的に行ってまいりました県政報告会はコロナの感染拡大防止のため、暫くお休みします。

梅雨があけて、ばきことした青空が広がるよつなりましたが、なかなかな気分は晴れない方が多いのではないのでしょうか。一年半以上続くパンデミックで、もう皆さんの我慢も限界かと思えます。

私もすつきりしないながら、オリンピックの選手の活躍は、テレビの前で素直に応援しています。ただ、やはり観戦して盛り上がる気持ちと、「コロナの陽性者数の発表を聞いて引き締めなければならぬ気持ち」が裏返すまで、微妙な気持ちに戻ってきてしまっています。困ります。

先月実家から足酸水製造機をもらってきました。猛暑でも「ういすもやもや」も冷たい酸水は最高ですね。暑さに負けず、一日一日がんばります。（高木）



埼玉民主フォーラム 県政レポート

さいたま市北区版発行担当

# 高木 まり

(2022 年新春号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18  
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしております!

埼玉県議会議員

## 高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(3期目)。総務県民委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



新たな流行の波、確保病床の準備と十分な検査を生かして対応を

## 埼玉県で無料のPCR検査等を実施へ

昨秋以降、ワクチン接種が進むにつれ感染者数が一旦落ち着いた新型コロナウイルス感染症ですが、寒さで換気が不十分になる季節の到来と変異株の出現などで、第六波の流行が懸念されます。そんな中、無症状でも心配なら身近な場所でPCR検査等が無料で受けられる体制がスタートしました。

### ケース1

感染拡大傾向時に、**無症状**だが感染の心配があつて検査を受けたい県民の方

(オミクロン株警戒で、昨年12/28より**現在適用中**。心配な方は受けられます)

→症状がある方は、「診療・検査医療機関」で受診を(同じく検査料無料)。(→右のQRコードで検索)



### ケース2

コロナワクチンは接種していないが、イベントや飲食店の利用にあたり、陰性を証明する検査が必要な県民の方

(未接種者のワクチン検査パッケージ利用時に必要な検査に限ります)

**持ち物** (住所・氏名・生年月日が確認できるもの:免許証、保険証、個人ナンバーカード等)を持って**検査へ**

さいたま市北区内で

**無料PCR検査等**(抗原検査含む)が受けられる**薬局**(1/3時点)

※各店舗で検査実施時間が異なります。電話等で確認の上、ご利用ください。



- ウエルシア薬局さいたま宮原駅前店 宮原 3-372 TEL:048-662-2251
- ウエルシア薬局さいたま土呂店 土呂 1-59-3 TEL:048-662-5433
- ウエルシア薬局さいたま宮原ベルク店 宮原町 1-190-8 TEL:048-669-6600
- ウエルシア薬局さいたま奈良町店 奈良町 39-2 TEL:048-662-8818
- ウエルシア薬局さいたま宮原4丁目店 宮原町 4-9-1 TEL:048-661-5603
- ウエルシア薬局さいたま今羽店 今羽町 350-1 TEL:048-660-3683



感染拡大防止にも、経口治療薬の有効な使用にも、早めに感染の有無を知ることが大切です。ようやく実現しました。ぜひ活用を!

公選法により新年のご挨拶状が禁止されています。ご無礼をお許しください。

新しい年がコロナ禍の続く困難の中に希望の光が見つけれられる一年になりますように。



2月定例会  
2/17(木)~3/25(金)  
の予定です。

★  
高木が一般質問に  
登壇予定



# 補正予算は、やはりコロナ対策。経済活動支援も。

昨年12月2日から22日まで行われた12月定例県議会では、総額419億円にのぼる2件の一般会計補正予算や条例改正案等を審査しました。

補正予算はPCR検査等実施事業関連のほか、介護施設や障害者施設の療養体制確保のため、クラスターが発生しても看護師が派遣される仕組みへの予算など、医療・福祉面からコロナに対応するためのものと、コロナ禍で苦しい局面に立つ経済活動を支援するための予算など、やはり新型コロナウイルス関係のものが中心となりました。

**本県への宿泊観光客にクーポン配布**

**COUPON 1人当たり3,000円(10万人分)**

▲県民の県内旅行でももらえて、お得。これからの配布でR4.3.1まで使えます。

## ●経済活動支援の予算

- 事業再構築等に取り組む中小企業等への支援 128,141千円
- キャッシュレス決済の導入に取り組む商店街への支援 46,536千円
- 原材料価格高騰の影響ある中小企業等への資金繰り支援 8,750千円
- 観光応援キャンペーンによる観光関連事業者への支援 350,000千円
- 県産農産物販売促進キャンペーン 162,166千円

※その他、令和5年度で完了する予定で進められている県立高校のトイレ洋式化の予算なども可決されました。

## TOPIC

ご存知ですか？

### NHK大河ドラマは、今年も埼玉ゆかりの人物が登場。

昨年の「青天を衝け」は深谷出身の渋沢栄一の物語でした。大河ドラマの舞台の地は全国から注目される存在です。それがなんと2年連続で、今年も埼玉県ゆかりの人物が登場します。それは、鎌倉幕府を支えた比企一族（頼朝の乳母比企の尼や比企能員ら）と武蔵武士（畠山重忠、木曾義仲）。今年も目が離せません。



大河ドラマ 2022  
**鎌倉殿の13人**  
—県HPにも特設サイトあります

### 順天堂大の新病院（美園地区） 30年3月開院へ

大幅遅れながら計画変更申請が県に提出され、建設に向けて動き出す旨の報道が、昨年末になされました。本来なら今年開設の予定。県民の命を守る800床なので、県としてもできるだけ早い開院に向け、同大の動きを促していく必要があります。

### 地域の交通要望、実現しました



▲今羽町の新しい保育園前に横断歩道



▲本郷町南東端角信号に右折矢

### （仮称）大宮北警察署の設置要望書を提出（12/21）

北区4自治会連合会長さんら地域の皆さんとともに、副知事と県警総務課長に大宮北警察署の新設要望を提出しました。



### ★行政相談★

コロナ禍でお一人お一人の生活に様々な影響が出ています。お困りのこと、行政から支援がほしいと思われることなどありましたら、ぜひご連絡ください。

高木まりまで

TEL : 048-654-2559

FAX : 048-652-6445

Mail : [takagi@marit.jp](mailto:takagi@marit.jp)

これまで開催しておりました県政報告会はコロナの感染拡大防止のため、当分の間お休みします。

皆さん、新しい年をいかがお迎えでしょうか。長引いている「コロナ禍」ですが、努力して気持ちを前向きにしていきたいですね。

こんな時は新しいことへの挑戦と、私は少し前からおこなった筋トレを始めました。運動習慣のない私にとっては大きな変化ですが、これかなかなか楽しく、珍しく続いています。

去る11月定例会初日には、県議会議員の在職十年表彰を受けました。

県議会に来るからと振り返ると感慨深くもあります。が、何より北区の皆様をはじめとした多くの方々のお蔭です。気持ちも新たにがんばります！（高木）



埼玉民主フォーラム 県政レポート  
さいたま市北区版発行担当

# 高木 まり

(2022年春号)

事務所連絡先: 〒331-0812 さいたま市北区宮原町 2-16-18  
TEL:048-654-2559 FAX:048-652-6445 E-mail:takagi@marit.jp

ご意見お待ちしています!

埼玉県議会議員  
高木 まり

さいたま市議(2期)を経て、2011年4月より県議(3期目)。総務県民委員会に所属。会派では政調会長。

<http://www.marit.jp>



## 過去最大規模 令和4年度予算 新型コロナ対策とDX推進を柱に

埼玉県議会2月定例会において、令和4年度予算が可決成立しました。新年度予算の柱は、新型コロナ対策とDX(デジタルトランス変革)の推進です。3月21日にまん延防止対策等重点措置は解除されましたが、今後のウイルスの変異や流行は予想できません。引き続き対応できる予算を確保すると同時に、コロナ

下で露呈した行政のデジタル対応の遅れを取り戻すべく、全庁的な取組を促す予算となっています。DXでは、県内中小企業のデジタル化支援やオンラインを活用した販路開拓支援なども行います。

### 令和4年度当初予算案

～新たな150年に向けた挑戦～

1 直面する危機からの脱却

2 日本一暮らしやすい埼玉に向けた将来像の実現

一般会計 **2兆2,284億5,900万円** 過去最高 前年度比 +5.1%

(全会計合計 **3兆6,455億5,320万1千円**) 前年度比 +4.1%

同時提案 13か月予算による防災・減災、国土強靱化等の推進(令和3年度2月補正)  
一般会計 **549億3,564万3千円**

ーフナース制度の構築/オンラインによる介護人材確保/不妊症・不育症に悩む方への支援/高齢者の運転免許更新時の認知機能検査へのタブレット端末の導入/知事の期末手当の全額カットの1年延長

### ☆その他の注目予算☆

感染症専門人材の育成/子育て世帯の医療費負担の軽減/子どもの命を守る通学路の緊急対策/ヤングケアラー支援体制の整備/福祉施設リリ

## 高木まり、一般質問に登壇

2月定例会において、高木まりは6項目にわたる一般質問を行いました。

### 質問▶ 新型コロナウイルス感染症の後遺症を抱えて生きる方々への支援について

第1波の重篤なコロナ後遺症で苦しむ北区女性にお会いした。ほぼ寝たきりになる重症度だが、難病指定も障害認定もされず、介助が必要でも支援が受けられない状況だ。県では拠点のコロナ後遺症外来を設置、症例集を作成するなど取り組んでいるが、重篤なケースを把握しているか。国に支援の要請をすべきでは。

答▶ 長期にわたり重い症状が続いている方々を把握している(昨年4か月415症例のうち9例)。国に対して、後遺症発症メカニズムの解明や治療薬の開発、苦しむ方への支援など、国で対応するよう、本県のまとめた症例集の提供をしつつ、強く要望していく。



続きの項目は  
裏面へ▶▶▶

### コロナ後遺症?と思ったら、医療機関へ ～埼玉、独自に治療体制を構築～

後遺症についても未解明なことの多い新型感染症ですが、埼玉県では症状を身近なところで診てもらえる体制を医師会との協力で構築しました。どこで診てもらえるかは県のHPでご確認下さい。(登録医療機関は今後追加予定。)



詳しくは↑

6月定例会  
6/17(木)～  
7/25(金)  
の予定です。



**質問▶ 大宮スーパー・ボールパーク構想について**

大宮公園の当該構想のイメージを県民は知りたい。民間の力を借りて、どのぐらいの規模でどんな内容を検討しているのか。特区申請や担当組織は？

**答▶** 競技施設エリアを一から見直し、にぎわいや交流の空間を生み出す。生み出した空間に民間の力をいかし、飲食物販施設や新しい運動施設を整備する。特区、組織も必要に応じて検討、対応する。

**質問▶ 「空気の安全」への配慮について～公的機関の職員に求められるもの～**

「香害」に悩む方が増えている。当事者が公的サービスを受けられるように、職場における本県職員は、フレグランスフリーとする規則を設けられないか。

**答▶** 職員への研修や意識啓発をはかることで対応していく。

**県議会でもコロナ禍でDX進む**

**予算特別委員会でもリモート質問**

コロナ禍での感染対策のため、埼玉県議会でも本会議に出席する委員を分散して別室参加にしたり、委員会のリモート参加の制度整備をするなどしてきました。予算特別委員会では、実際リモートで執行部との質疑が行われる場面があり、準備が活かされることになりました。



▲リモートで質問を行った並木議員。モニターに大写しで執行部に質問。

**★行政相談★**

コロナ禍で一人一人の生活に様々な影響が出ています。お困りのこと、行政から支援がほしいと思われることなどありましたら、ぜひご連絡ください。

**高木まりまで**

TEL : 048-654-2559

FAX : 048-652-6445

Mail : [takagi@marit.jp](mailto:takagi@marit.jp)

これまで開催しておりました県政報告会はコロナの感染拡大防止のため、当分の間お休みします。

**質問▶ 誰にでも起こりうるひきこもりについて考える**

調査によればひきこもり状態にある方は年代を問わず人口の1.5%前後おり、誰にでもおこる。県での取組が進められてきたが、身近な市町村にワンストップの相談窓口が必要では？家族会のノウハウの活かし方も問う。

**答▶** 49市町村で窓口が設置されたが、未設置や対応のノウハウの向上も求められる。県では市町村担当者に対する相談事業の研修会を開くなどしている。多様な課題解決には家族会などとの連携強化は必要で、地域単位で活動できる家族会の設立につながるよう支援していく。

その他、下記の項目についても質問しました。

- デジタル基本時代の発想のパラダイムチェンジについて
- コロナ禍における医療的ケア児を持つ家族への支援について



↑ぜひ全文を！

**～ 知っていますか？ 「香害」 ～**

2000年代半ばから香りの強い柔軟剤の人気が高まると同時に、香り成分の空気を吸い込むことで体調に異変を訴える人が増え始めました。香り成分などの化学物質に曝露したことで、様々な健康障害が出ることを「香害」と呼びますが、香害が高じると化学物質過敏症に移行する人が多くなります。現在100万人以上の方が苦しんでいるという推計もあります。

国は因果関係の特定ができていないとの理由で製品への成分表示を求めることもしていませんが、症状に苦しむ人への配慮を行う必要があります。



▲5省庁連名で作成された「香害」防止ポスター

新型コロナウイルスの闘いも丸一年を越えました。付き合いつつ慣れる部分もありますが、思うように行動できない疲れもありますね。そんな中、まさかのワクライナへのロシアの侵襲。今時、こんなに明確な国際法違反で武力侵襲する国があるとは、衝撃でした。連日のニュースに心を痛めています。県庁には避難民支援の募金箱も設置されました。戦火の報道が続くと、「平和」のありがたみを感じます。日曜日、仕事の移動中に県庁近くの別所公園を通ると、ジョギングの人、犬の散歩の人、遊んでいる子ども。「平和」ならではの光景しみじみ感じ入る春でした。(高木)







# 辻こうじ 生き活きレポート

2022年冬号

埼玉県議会議員 議会報告

発行 埼玉民主フォーラム越谷第二支部  
越谷市千間台西1-9-13ヴェルエルメゾンB  
電話・FAX 048-940-3024

埼玉県政・辻こうじへの皆様の声、  
ご意見・ご要望をお寄せください。  
Mail:koji.t2454@gmail.com



## 福田市政と連携し、市民自治を進めます

10月31日の越谷市長選挙において、前市議会議員の福田晃氏が当選を果たしました。

福田氏は高橋努前市長が進めてきた市政を継承・発展させる方針のもと、保健所体制の強化や少人数学級の実現、ケアラー支援や創業日本一などの公約を掲げて当選しました。

福田市長は市議時代には私と同じ会派に所属をしていたこともあり、また年齢も私と

同じ46歳であることから同志のように感じます。私も県政の立場から福田市長と密に連携しながら、越谷市の市民自治の発展のために頑張りたいと思います。



連携

## 埼玉県議会 12月議会一般質問 差別・分断なきコロナ対策を



コロナ禍が始まり2年が経ちました。

感染症対策は、人々の命と健康、暮らしと経済を守るために重要なものですが、そのことによって差別や分断があってはなりません。その視点から一般質問で知事に問いました。(詳細は2~3ページ)

様々な治験を免除されて急ごしらえで完成した新型コロナワクチンでしたが、重症化を抑制し医療崩壊を食い止める役割は果たしたと思います。その一方で、1387人がワクチン接種後に亡くなっていることもあり、副反応についての検証が必要です。(昨年11月26日時点)。

効果もリスクも未だわからない部分も多いのがこの新型コロナワクチンであり、これを接種するかしないかは、個人の究極の選択です。したがって**接種しない、できない人への差別や排除はあってはなりません**。発育途上の子どもへの接種については慎重に判断すべきです。

個人の究極の選択



また、コロナ禍でも経済を回していくための方策として、ワクチン接種済証明書かPCR検査陰性証明書の提示の有無によって、飲食店の利用を区別していく「**ワクチン・検査パッケージ**」の技術実証(社会実験)が県内でも行われました。**この施策が、ワクチン未接種者を差別することにつながらないか、慎重な検証が必要です。**



## 越谷市民ネットワークの市議が3人に



市長選と同日に行われた市議会議員補欠選挙において、越谷市民ネットワークの大田ちひろが初当選を果たしました。

これにより、越谷市民ネットの現職市議は山田ゆう子、清水泉に加えて3人となり過去最多となりました。

市議・県議で連携を深めながら、活動を拡げていきたいと思っています。



写真:市長選・市議補選当選を喜ぶ  
(右から山田ゆう子、大田ちひろ、  
保田越谷ネット代表、福田晃市長、清水泉、辻浩司)

### 〈辻浩司プロフィール〉

- 1975年7月24日春日部市武里団地生まれ
- あゆみ幼稚園・沼端小・谷原中・渋谷幕張高・東京都立大学人文学部卒
- 障害者団体わらじの会関連事業所勤務を経て、2007年越谷市議選当選、以来3期連続当選。2019年県議選初当選。
- 千間台西1丁目在住 ●A型獅子座
- 趣味・登山(大学時代はワンゲル部) ●妻と2人の娘を子育て中
- 地域政党・埼玉市民ネットワーク/越谷市民ネットワークに所属
- 県議会では9人の議員で会派「埼玉民主フォーラム」を構成
- 文教常任委員 新型コロナウイルス感染症対策特別委員





### ワクチン接種による差別・分断が起こらないように

**Q** 子どもへの接種は慎重に

**【質問】**  
子どもに対するワクチン接種は極めて慎重に判断されるべきで、間違っても同調圧力が働くことがないようにと考えるが。



**A** 【大野知事】

ワクチン接種は、メリットとデメリットを正しく認識した上で、接種の判断がされるべきで、同調圧力が働くことがないようにしなければならない。国は、子どもへの同調圧力を防ぐ観点から、学校における集団接種を現時点で推奨していない。県教育委員会では、啓発リーフレットを配布している。

**Q** ワクチン・検査パッケージ技術実証は差別につながるか

**【質問】**  
ワクチン接種の有無によって飲食店の利用に制限を設けるワクチン・検査パッケージ技術実証は、接種者と未接種者を分断し、差別を助長することにならないか。



**A** 【保健医療部長】

ワクチン未接種者が店舗を利用できなくなることを避けるため、本県が国に提案をし、**飲食店内を接種者、未接種者のエリアに分ける**ことで、全ての方が利用できるようにし、その際、**証明書等の提示をした方は、利用時間や人数制限等の要請が緩和されるなどのインセンティブを与える**という形にした。

### 都市計画道路浦和野田線の整備は住民合意の努力を

**Q** 【質問】

都市計画道路浦和野田線元荒川工区は、北越谷の市街地を通るルート案への変更が計画されているが、住環境や河川敷の自然環境に大きな影響を与える。道路整備は車の移動の視点だけでなく、街づくりの視点が重要。

したがって**住民合意をしっかりと形成する必要**があると思うが。



**A** 【県土整備部長】

通学路や生活道路の安全確保などについては**ワークショップを開催するなど、関係者の合意形成を丁寧にはかりたい。**



### 障害のある生徒の県立高校入試への配慮をしっかりと



**Q** 【質問】

障害のある生徒が県立高校を受検する際に、問題文にルビを振るなどの配慮措置を求める「措置願」を出せるが、県教育委員会に提出された「措置願」の多くが教育委員会との協議にかけられないまま、**志願先の「校長判断」扱い**になっている。その理由は。

**A** 【教育長】

措置願は障害のある志願者に対する配慮のためのものだが、病気や怪我を理由にしたものもたくさん出ており、その場合は**志願先の校長判断**となる場合もある。



### その他の質問内容

- 日本語を母語としない外国人生徒の県立高校入試への配慮を
- 障害のある子どもとない子どもが通常の学級で共に学ぶ教育を
- 難民申請中の仮放免中の外国人が生活困窮に陥っていることへの対応を
- 子育て応援フードパントリー事業への県の支援を
- 労働者協同組合を拡げる支援を
- 長期入院中の高校生の学習支援を



### 辻こうじの 県議会ビックリしつ話

ばなし

#### 第5話 「議員提案条例数日本一」のもう一つの顔

埼玉県議会は、議員が提案して制定する「議員提案条例」の数が全国の都道府県議会でナンバー1。それだけ聞くと「立法機関としていい仕事してるじゃん！」と思うかもしれませんが、確かに、議会が条例提案を活発に行うことは良いことですが、**自民党以外の会派が作った条例案はいくら提案してもほとんど通りません。**議員提案条例数日本一の中身は、過半数の議席を持つ自民党提案条例なのです。

その一方で、県民から出される請願は、軽い扱いをされています。請願者の議会への出席はまず認められませんし、自民党の反対によって議員による請願への討論は行えない状況が何年も続いています。

このアンバランスを正して、県民に開かれた議会日本一を目指したいですね。

「議員提案条例」の数が全国の都道府県議会で

**No.1**

埼玉県



# まちだ皇介 県政レポート



2021年 Spring  
2021.4.15

【発行】

埼玉民主フォーラム  
上尾・伊奈支部

〒362-0036 上尾市宮本町 10-26 佐藤ビル 102

TEL : 048-729-6272 FAX : 048-729-6342

E-mail : k.machida@ba.wakwak.com

HP : http://k-machida187cm.com/



まちだ皇介 HP

## 令和3年度当初予算は、過去最大の約2兆1,200億円

2月定例会が2月19日から3月26日までの会期で開催され、約2兆1,200億円（前年度比8.1%増）の令和3年度一般会計当初予算や生活福祉資金の貸付原資の増額などを盛り込んだ約195億円の同年度補正予算など、計94議案が可決、同意されました。

令和3年度予算では、主に、新型コロナウイルス対策に総額約1,000億円を盛り込んだほか、危機や災害に強い埼玉の構築のための施策やポストコロナを見据えた行政や企業におけるDX（デジタルトランスフォーメーション）、埼玉版SDGs（持続可能な開発目標）を推進する施策などが盛り込まれています。条例では、知事の期末手当を1年間全額カットする条例やエスカレーターを立ち止まって利用することを促す条例などが可決されました。



予算特別委員会では、会派を代表し、危機管理防災や農林部局などについて質疑しました。

### 今回の予算の主な施策・事業

#### 新規 新型コロナウイルス感染症対策

997億8,214万円

##### ◆重症病床など医療提供体制の強化

- ・入院医療機関への協力金を拡充
- ・重症病床の確保に向けた施設・設備整備の助成
- ・重症患者の治療を行う医師等の派遣経費の助成単価を拡充
- ・医療従事者に対する手当に職種を拡充

##### ◆検査体制や入院医療体制などの確保

- ・検査体制・入院医療体制・軽症者等療養体制を確保
- ・病床確保料など入院医療機関等への支援継続
- ・クラスター対策の推進

#### 新規 ワクチン接種体制の整備

3億3,504万円

##### ◆専門相談窓口の設置

医師や看護師が対応できる相談窓口を設置し、専門的な相談に対応



##### ◆医療従事者等優先接種の推進

接種予約のための予約サイトを接種病院に提供

新型コロナウイルスの影響で、収入が減少し、生活に困窮されている方への

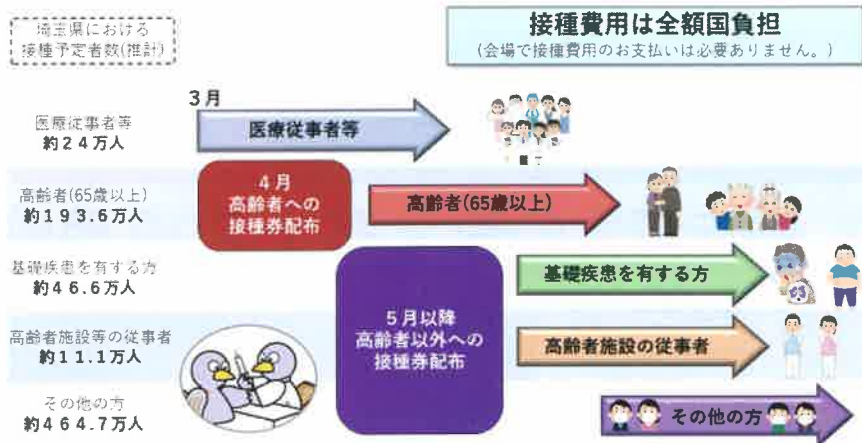
### 生活福祉資金の特例貸付等の申請期限を6月末まで延長

緊急・一時的に生活費が必要な方	緊急小口資金（特例）	20万円（上限） 償還期限：2年以内（据置1年以内）無利子 保証人不要 ※申請期限：令和3年6月末日	→	【上尾市の方】 上尾市社会福祉協議会 地域福祉課総合相談係 048-773-7155
生活再建までの間生活費が必要な方	総合支援資金（特例）	単身 15万円 2人以上 20万円（上限） 貸付期間：原則3月以内 償還期限：10年以内（据置1年以内） 無利子 保証人不要 ※申請期限：令和3年6月末日	→	【伊奈町の方】 伊奈町社会福祉協議会 貸付担当 048-722-9990
退職等で住宅を失うおそれがある方	【上尾市】 住宅確保給付金	単身 43,000円 7人世帯 67,000円（上限） 原則3ヵ月 ※要件に該当で最長12ヵ月まで延長可能 ※申請期限：令和3年6月末日	→	上尾市生活支援課 暮らしサポート相談窓口 048-729-4835
	【伊奈町】 住宅確保給付金	単身 37,000円 7人世帯 58,000円（上限） 原則3ヵ月 ※要件に該当で最長12ヵ月まで延長可能 ※申請期限：令和3年6月末日	→	アスポート 相談支援センター埼玉東部 048-720-8475



# 新型コロナウイルスワクチン接種について

医療従事者、65歳以上の高齢者、基礎疾患を有する人、高齢者施設等の従事者、一般の県民の順に接種します。2月中旬から医療従事者の接種が開始されていますが、接種は市町村が、その支援と副反応などの相談は県が受け付けることになっています。



接種のスケジュールや接種の方法等についてはお住いの市町村の相談窓口にお問い合わせ下さい。

**上尾市**  
新型コロナウイルス  
ワクチン接種コールセンター  
**0570-002-203**  
受付時間：9時～17時（平日のみ）

**伊奈町**  
新型コロナウイルス  
接種相談窓口  
**048-797-8100**  
受付時間：9時～16時（平日のみ）

接種後の副反応等、医学的知見が必要となる専門的な相談は

**埼玉県** 新型コロナワクチン専門相談窓口 **0570-033-226** 24時間対応（土日祝日含む）

## 予算特別委員会【質疑抜粋】



### 地域の災害時の行動計画となる 地区防災計画の策定の促進を！

**Q.** 新年度事業として、新たに地区防災計画策定を促進するためにモデル地区を選定する。県内で、地区防災計画を策定している自治体は、9市83地区で、まだまだ地区計画の策定が進んでいない状況であるが、モデル地区はどのような方法で選定し、この事業をもとに、その取り組みの成果を今後どのように全県に波及させていくのか。



**A.** モデル地区は、市町村から推薦をいただく形で4地区を考えており、年度当初から市町村に事業内容を十分に説明し、5月中には選定をしたい。

地区防災計画は、地域が主体的に策定していくことがポイントとなる。このため、防災士等、熱心に活動している方々のノウハウを地域に持ち込んでいただき、自主防災組織等の地域住民と、いわば伴走型で策定の支援を行っていく。

策定したケースモデル計画は、その過程も含めて市町村の防災担当課長会議や自主防災組織の研修会などで丁寧に説明をし、策定に向けた取り組みを強く働きかけていきたい。併せて、策定を進めるためには、核となるリーダーが地域に必要なので、リーダーの養成も並行して取り組んでいきたい。



### 不測の事態に備え、 農業法人の経営継続のための支援を！

**Q.** 埼玉県においても、自然災害はもとより、豚熱や新型コロナウイルス感染症など、あらゆる不測の事態に備えるため、BCP(事業継続計画)策定の必要性が高まっている。農業・畜産分野においても実害を受けており、食料を安定的に供給するため、不測の事態においても、被害の影響を最小限にし、事業を継続していくためにも、平時からその体制を整えることが非常に重要である。

新規事業である農業法人経営継続計画策定支援事業では、県を代表する経営類型のモデルとなる農業法人等、30法人に対し、BCP策定の支援を行っていくよう、このモデル事業により、将来的には、小規模な農業法人や家族経営を含め、BCP策定をどのような方向で進めていくのか。

**A.** 今回、農業法人に対して想定しているものは、中小企業庁の事業継続計画のようなものではなく、簡易なものを想定している。モデルとなる農業法人には、県が中小企業診断士等の専門家を派遣するため、農業法人の金銭的負担はなく、策定にあたっては普及指導員が農業法人をフォローしていくので、大きな負担はかからないと考えている。

まずは、一定規模以上の農業法人に今回作ったモデルをもとに、普及指導員が普及を図っていき、その中で、出てきた課題や解決策に対応しながら、将来的にはその他の中小の法人や家族経営の方にも普及していきたい。

ご意見・ご要望などがございましたら、まちだ皇介 までお寄せください。





# まちだ皇介 県政レポート



2021年 summer  
2021.07.31

【発行】  
埼玉民主フォーラム  
上尾・伊奈支部

〒362-0036 上尾市宮本町 10-26 佐藤ビル 102  
TEL : 048-729-6272 FAX : 048-729-6342  
E-mail : k.machida@ba.wakwak.com  
HP : http://k-machida187cm.com/



まちだ皇介 HP

## 6月定例会報告 まちだ皇介 一般質問に登壇

6月定例会が6月14日から7月2日までの会期で開催され、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている事業者への支援や感染拡大防止対策をはじめとする約610億円の一般会計補正予算（第6号、7号）などが、可決、同意されました。今定例会では、私にとって2回目の一般質問の機会をいただき、先の定例会から導入された一問一答式で、この間、皆様からいただいた事案を中心に質問させていただきました。

また、7月9日には、まん延防止等重点措置期間が8月22日まで延長されることに伴い、今年度、6回目となる県議会が開催され、飲食店等の事業者に対する協力金の支給やワクチン接種体制の強化に要する経費など、約684億円の一般会計補正予算（第8号）が可決されました。

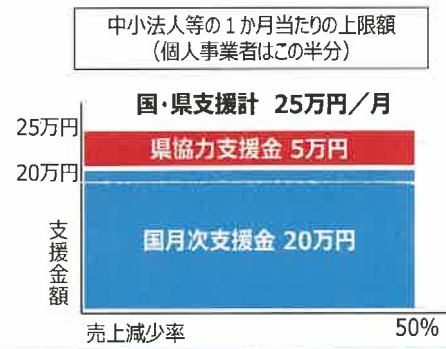
市町村、医療機関のご尽力によりワクチン接種は徐々に進んできているものの、感染力の強いデルタ株が拡大している状況もあり、いまだ収束時期が見通せない状況が続きますが、引き続き、地域の皆様の声を県政に届けることで、新たな施策の創設や既存の制度をより利用しやすいものに改善するなど、県民生活の向上につながるよう活動してまいります。

### 今回の補正予算の主な施策・事業

#### 埼玉県外出自粛等関連事業者協力支援金事業 52億2,717万6千円

令和3年4～6月に実施されたまん延防止等重点措置等に伴う、飲食店の営業時間短縮や不要不急の外出自粛等の影響を受けた事業者に対して協力支援金を給付する。

- 【対象事業者】
- 月間売上が前年又は前々年同期比で**50%以上**減少しており、国の月次支援金を受けている県内事業者
- 【給付金額】
- 令和3年4月・5月・6月の売上減少額（上限額は右図のとおり、算定は毎月ごと）
- 【給付回数】
- 協力支援金として**1事業者につき1回限り**（3か月分をまとめて給付）



■ 酒類の提供自粛等による影響を受けている酒類販売事業者への支援  
約9.5億円

■ 県公式観光サイトを活用した県産品製造事業者への支援  
約1億円

■ 高齢者・障害者入所施設及び通所施設の職員に対するPCR検査の実施  
約45億円

■ 県による集団接種会場の設置・運営  
約33億円

8月以降、県が集団接種会場を県内4カ所に設置し、市町村接種を補完。エッセンシャルワーカーに対する接種を優先的に実施。

【会場】  
浦和合同庁舎（さいたま市）、ウェスタ川越（川越市）、県民健康福祉村（越谷市）、熊谷文化創造館さくらめいと（熊谷市）

【設置期間】  
8月上旬～11月30日（土日祝日も稼働）

【接種人数】  
1日当たり最大3,600人程度

【予約】  
予約サイトのみによる受付

※埼玉県ワクチン接種センターについての詳細は県ホームページをご覧ください。



#### 宿泊事業者への支援 9億997万円

概要  
外出自粛の影響を受ける宿泊事業者が感染拡大防止策の強化等に取り組む際の費用の一部について支援する。

対象者  
宿泊事業者

補助対象  
感染症対策に資する物品の購入経費等  
・サーモグラフィやアクリル板等の導入費用  
・非接触チェックインシステムの導入やWi-Fi環境の増強等

補助率・補助上限額  
補助率：各施設における事業費の2分の1

総客室数	50室以上	30～49室	10～29室	9室以下
上限額(千円)	5,000	3,000	1,000	500

#### 地域公共交通事業者への支援 1億2,310万円

概要  
業種別ガイドラインに準じた感染防止対策などを実施し利用者等に周知する地域公共交通事業者に支援金を給付する。

対象者  
地域鉄道事業者、路線バス事業者、法人タクシー事業者、個人タクシー事業者

対象となる取組  
(1) 感染症対策に資する取組  
光触媒の噴霧や飛散防止シートの設置等  
(2) 利用者等への周知に係る取組  
ポスター掲示（車内、駅、事業所等）、車内での放送等

支援額  
地域鉄道事業者 1法人ごと 500千円+35千円×車両数  
路線バス事業者 1法人ごと 500千円+15千円×台数  
法人タクシー事業者 1法人ごと 100千円+10千円×台数  
個人タクシー事業者 1者ごと 20千円





1. 新型コロナウイルスワクチン接種について
2. 貸切バス事業者への支援について
3. テレワークの推進について
4. 県有施設を利用したクワイエットアワーの導入について
5. スクールロイヤール制度の充実について
6. 災害時の難病者への対応について
7. S-GAP の普及に向けたサイクルの実現について
8. 埼玉県希少野生動植物の種の保護に関する条例について
9. 上尾運動公園の再編整備とスポーツ科学拠点施設について
10. 伊奈備前守忠次公の歴史を活用した原市沼調節池整備を



### 新型コロナウイルスワクチン接種の有無による差別等への本県の対応は

**Q.** ワクチン接種については、基本的には2回目まで接種をしていただくことが望ましいが、その反面、接種は任意である。例えば、基礎疾患による健康上の不安や家庭の事情など様々な理由により熟慮した結果、接種はしないと判断される方もいる。

任意ということを考えれば、個々人の意思、判断が尊重される対応も必要である。しかし残念ながら、いまだに新型コロナウイルス感染者やその家族、あるいは医療従事者の方などへの差別や偏見、誹謗中傷なども見られる。

今後、職場接種なども始まるが、ワクチン接種の有無により誹謗中傷や差別、職業上の制限など不利益を被ることがないように、県としてもできる限りの対応を考えていただきたいが、知事に見解を伺う。

#### A. 大野元裕知事

予防接種法第9条においてワクチンの接種は義務だが、罰則のない努力義務であり、強制ではない。最終的には、あくまでも御本人が納得した上で接種を行っていただくことになる。多くの県民の方に接種を受けていただけるよう、県としてはワクチンのリスクと、それを上回る有効性をホームページ等でできるだけ正確にお知らせさせていただいている。



### 偏見・差別の防止（新型コロナウイルス）

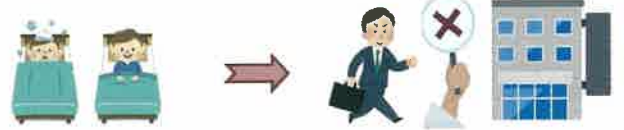
新型コロナウイルス感染症に関する様々な差別的な取扱いが報告されています。こうした偏見や差別は決して許されません。

#### 事例

(感染したことを理由に解雇される)



(回復しているのに出社を拒否される)



(病院で感染者が出たことを理由に、子供の保育園等の利用を拒否される)



(感染者が発生した学校の学生やその家族に対して来店を拒否する)



埼玉県ホームページより

しかしながら、副反応等への不安や基礎疾患などの事情から、接種を受けないという判断をされる方も一定数おり、これらの方への差別は決して許されるものではないと考える。

そこで現在、県のホームページにワクチン接種の有無による差別が決して許されないことや職場におけるいじめ、いやがらせを受けた場合の相談窓口の御案内などを掲載し、差別の防止を図っている。

また、間もなく職域接種が開始となるこのタイミングで、企業や大学、病院などにおいて無意識にも差別を行ってしまうことがないように、県のホームページをより分かりやすくするとともに、各企業等に対する周知を積極的に実施させていただきたいと考える。





## 災害時に支援を必要とする難病患者への対応を！

**Q.** 消防庁が今年 3 月に発表した調査によると、災害時に避難の手助けが必要な住民をリストアップする避難行動要支援者名簿において、障害者や要介護者が掲載されている市町村は全国で 9 割以上であるのに対し、難病患者が掲載されている市町村は約 6 割しかない。例えば、潰瘍性大腸炎などの難病は、見た目では症状が分からない患者が多く、障害者手帳を所持していない人も多いという課題がある。手帳を所持していなくても災害時の要支援者名簿に掲載すべき人が一定数いることは間違いない。

くしくも先月、災害対策基本法等の一部を改正した法律が施行され、要配慮者の個別避難計画の作成が市町村の努力義務となった。また、福祉事務所の受入れ対象者を市町村が決め、福祉事務所ごとにあらかじめ受入れ対象者を特定し、住民に公示する制度が創設された。これにより、要配慮者が自宅から福祉避難所に直接避難できる仕組みづくりが期待されているが、これを機に要支援者名簿の記載についても、いま一度点検する必要があるのではないかと考える。

要支援者名簿の対象範囲を決めるのは、あくまでも市町村ということは理解しているが、難病患者の医療費助成手続は保健所が対応するため、市町村は難病患者の実態を把握しにくい状況がある。現在、県は市町村から要望があれば難病患者の情報を提供しているが、ある自治体では要支援者名簿に掲載され福祉避難所に避難できるのに、隣の自治体では一般の避難所ということは望ましいことではない。災害時には全県で可能な限り同様の対応がなされるべきである。

支援を必要とする難病患者が漏れなく避難行動要支援者名簿に掲載されるよう、県として市町村に働き掛けを行うべきと考えるが、危機管理防災部長に見解を伺う。

### ●危機管理防災部長

避難行動要支援者名簿は、災害時の避難や避難所生活などで特段の手助けが必要な方々をあらかじめリスト化し、発災時の円滑、迅速な支援につなげるものである。国が行った令和 2 年度の調査結果では、避難行動要支援者名簿に難病患者を掲載対象としている市町村の割合は、90%台の県から 10%台の県まであり、本県は 69.8%で全国第 15 位である。

災害対策基本法では、市町村は要支援者名簿の作成に当たり、県に対して要配慮者に関する情報を求めることができることとされている。積極的に難病患者の情報を保健所に求めている市町村もあるが、議員御指摘のとおり、難病患者の名簿掲載については一律の対応ができていないのが現状である。

現在、県内 25 市町村の地域防災計画では、難病患者を避難行動要支援者の対象として位置付けており、これ以外の市町においても、防災計画に難病患者を位置付けることで要支援者名簿への掲載につながるものと考えている。関係部局とも連携し、支援を必要とする難病患者が漏れなく避難行動要支援者名簿に掲載されるよう、今後、市町村に対し地域防災計画への位置付けなどを働き掛けていく。



## 「県有施設を利用したクワイエットアワーの導入について」の質問が埼玉新聞に掲載されました。

町田 泉介氏  
(民主フォーラム、上尾市など)  
【質問】クワイエットアワーとは、感覚過敏の人が過剰に刺激を受けやすいため、施設の音や照明などの刺激を低減する時間を設ける取り組みだ。愛知県豊橋市では、休園日を利用し、障害などにより通常入園できない人を対象としたクワイエットアワーを日本でも初めて動物園で導入した。こうした配慮は発達障害の人だけでなく、社交不安のある人や不登校の児童生徒、感情が敏感な人にも有効とされる。本県で導入すれば、都道府県としては全国初。さいたま水族館など、県有施設にお



### クワイエットアワー導入を

ける導入を検討していただきたい。  
【大野知事】クワイエットアワーの導入は「誰一人取り残すことがない」SDGs の理念に通じる。課題としては、休園日の実施では職員配置が少ないため目が行き届きにくいこと、メンテナンスなどによりエリアが限られることなどが挙げられる。こうした課題を整理し、さいたま水族館など県有施設での導入を前向きに検討する。また、感覚過敏のある人の特性やクワイエットアワーの意義をホームページなどで周知する。加えて、ショッピングセンターなど商業施設での導入に協力が必要で、他県の商業施設の先進的な取り組みを情報発信していく。県民が誰一人取り残されることのないよう、共生社会の実現に全力で取り組む。

今回掲載したものは一般質問の抜粋となりますので、詳細は、埼玉県議会のホームページの令和 3 年 6 月定例会 一般質問 質疑質問・答弁全文、または、議会録画中継をご覧ください。



← 一般質問・答弁全文



← 議会録画中継





大野知事へ埼玉民主フォーラムとして、以下の内容について提言・要望を行いました。

1. 接種券なしで新型コロナウイルスワクチン接種を可能にする体制づくり
2. 新型コロナウイルス感染症の影響を受ける事業者に対する協力金等の支援
3. 認証ステッカーの交付を受けた酒類提供店への人数制限等の段階的緩和
4. 千葉県八街市の交通事故を受け、早急に通学路の危険箇所の総点検など、必要な措置を講じること



要望書  
 ■接種券がなくてもワクチン接種できる体制  
 ■市町村の接種券送付のサポート



大野知事  
 「今年度ですべての小中学校などの通学路を点検  
 計画を前倒して早急に実施したい」

2021年7月1日 テレビ埼玉 ニュース 930

## 通学路整備計画前倒し

### 県、八街児童5人死傷受け

千葉県八街市で児童5人が死傷した事故を受け、大野知事は1日、現在実施中の通学路の安全総点検を7月末までに終了させ、11月をめどとしていた整備計画を

千葉県八街市で児童5人の死傷を前倒しする方針を示した。緊急に対応が必要なら、来年度からの計画実施を待たずに対応する。県議会会派・埼玉民主フォーラムの田並尚明代表ら

が通学路の安全確保を求めた際に明らかにした。知事は「痛ましい事故を二度と繰り返してはならない。対策が必要な箇所を早急に洗い出したい」と述べた。同会派は「接種券なしでコロナワクチンを接種できる体制整備」も要望。これに対し、知事は「まずは自治体に早期に発送してほしい」とした上で、「国から希望した量のワクチンが来るのか不透明」「接種券を一気に発送すると予約システムがパンクする」の2点が発送の遅れにつながっているとの認識を示した。また、「接種券なし接種」についても国に照会したが、返答はないとした。

2021年7月2日 読売新聞

## 活動報告

6月1日から開設された「埼玉県高齢者ワクチン接種センター（浦和合同庁舎）」のリハーサル（5月27日）に、参加しました。

県議会からは、私が所属している福祉保健医療委員会と新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の委員、地元・さいたま市選出の議員の希望者が被接種者役として参加し、ワクチン接種における一連の流れを体験しました。各々、感じた問題点などを指摘させていただきました。



## まちだ皇介プロフィール



1979年7月31日生まれ（42歳） 身長188cm

桶川西中学校、蕨高校、日本大学商学部卒業。

大学卒業後、テレビ番組制作会社、代議士事務所スタッフ勤務。

2007年12月 上尾市議会議員選挙 初当選（28歳）。以後、3期連続当選。

2017年11月～2018年12月 上尾市議会副議長を務める。

2019年4月 埼玉県議会議員選挙 初当選。

所属委員会：福祉保健医療委員会、危機管理・大規模災害対策特別委員会。

【趣味】スポーツ観戦・ソフトボール・フットサル・グラウンドゴルフ

【家族構成】妻・長男（3歳）愛犬（茶々丸♀）

ご意見・ご要望などがございましたら、まちだ皇介 までお寄せください。





埼玉県議会議員（上尾市・伊奈町選出）

# まちだ皇介 県政レポート

【発行】

埼玉民主フォーラム

上尾・伊奈支部

〒362-0036 上尾市宮本町 10-26 佐藤ビル 102

TEL : 048-729-6272 FAX : 048-729-6342

E-mail : k.machida@ba.wakwak.com

HP : <http://k-machida187cm.com/>2022年 shinshun  
2022.1.7

## 令和4年 新たな年に向けて

新年を迎えました。ちょうど1年前も新たな年を迎え、「今年こそは新型コロナウイルス感染症の収束を」と誰もが願っていましたが、新型コロナウイルス感染症と向き合う生活は2年超という長期間になってしまいました。

埼玉県におきましては、昨年の第5波のピーク時では、1日当たりの最大新規陽性者数が2,169人(8/19)、入院者数が1,354人(9/4)、宿泊療養者数が681人(8/21)、自宅療養者数が17,399人(8/22)と、医療提供体制や保健所等のサポート体制も十分とは言い難い状況も一時発生しました。

県はそれらの教訓などを踏まえ、第6波に備え、病床確保計画を見直し、保健・医療提供体制を整えるとともに、3回目のワクチン接種がスムーズに実施できるようにするための市町村支援、また感染拡大防止と社会経済活動の両立を図るための施策などを進めているところです。

今後、埼玉県におきましても、新しい変異株であるオミクロン株の懸念もある中で、感染防止対策を続けながらの生活は続くと思いますが、私自身は、本年もより多くの県民の方々のお声を伺い、より多くの課題を解決できるようにしっかりと活動してまいりますので、本年もどうぞ宜しくお願い致します。



### 12月定例会 報告

12月定例会が12月2日から22日までの会期で開催され、新しい生活様式を見据えた社会経済活動の活性化に向けた支援策や介護施設等における新型コロナウイルス感染症対策の継続費、PCR検査等の無料化に要する経費などを盛り込んだ一般会計補正予算案など、計44議案が可決(認定・同意等含む)されました。

9月定例会から継続審査となっていた令和4年度から8年度までの埼玉県5か年計画は一部修正し、全会一致で可決され、同じく継続審査となっていた令和2年度一般会計等の決算についても、全会一致で認定されました。また、議員提出の動物の飼い主や取扱業者の責務等を新たに定めた「埼玉県動物の愛護及び管理に関する条例の一部を改正する条例案」なども可決しました。

### 埼玉県 PCR 検査等無料化に関するご案内

令和3年12月28日から、埼玉県知事の要請に基づき、感染リスクが高い環境にあるなど感染に不安を感じる無症状の埼玉県民の方が無料で検査を受けられるようになりました。

※実施事業者（県内の薬局・ドラッグストア）を確認の上、必ず電話をしてから受検に向ってください。

#### 【検査無料化相談窓口】

無料検査の対象者の範囲について等、埼玉県PCR検査等無料化事業に関する電話相談を受付けます。

●電話番号 0570-200-607

●受付時間 9時～22時（土日祝日を含む）

以下3つ全ての条件を満たす場合は、県内の薬局・ドラッグストアにて無料で検査を受けられます。

1. 発熱などの症状がないこと
2. 感染に不安があること
3. 埼玉県在住であること

（本人確認書類などをご持参ください。）

詳細は、埼玉県PCR検査等無料化に関する特設ページをご参照ください。





## ウィズコロナ、ポストコロナの経済対策パッケージ

現下の感染状況を踏まえ、経済・社会活動の正常化、活性化を図る観点から県独自の経済対策を展開

### 飲食・観光事業者への支援

- ・Go To Eat事業の再開・延長
- ・飲食店と学生アルバイトのマッチング支援
- ・とくとく埼玉！観光応援キャンペーン事業の拡大<sup>(補)</sup>

### 県産農産物の販売促進

- ・地産地消月間
- ・県産農産物販売促進キャンペーンの実施<sup>(補)</sup>

### 原油高など調達コスト高騰対策支援

- ・制度融資の拡充<sup>(補)</sup>
- ・相談窓口の周知

### DX推進支援

- ・DX推進支援ネットワークの構築
- ・商店街のキャッシュレス導入促進<sup>(補)</sup>
- ・デジタル技術を活用した経営革新支援<sup>(補)</sup>
- ・中小企業のためのデジタル人材育成支援<sup>(補)</sup>

### 事業再構築支援

- ・事業再構築支援センターの設置
- ・事業再構築計画の策定支援<sup>(補)</sup>
- ・デジタル技術を活用した経営革新支援(再掲)<sup>(補)</sup>


<sup>(補)</sup>は、12月補正対応

## 埼玉県南部ワクチン接種センターにおける追加接種の開始

- ・2月から高齢者（施設入所者等以外）の追加接種の接種間隔が8か月以上から7か月以上に前倒されます。
- ・多くの高齢者が令和3年7月までに2回目の接種を完了したことを踏まえ、

**令和4年2月**から埼玉県南部ワクチン接種センターにおいて**追加接種**を開始します

### 概要

- ▶開始予定日 令和4年2月1日～（土日祝日も稼働）
- ▶接種会場 埼玉県南部ワクチン接種センター  
【埼玉県浦和合同庁舎（JR北浦和駅徒歩10分）】
- ▶ワクチン 武田/モデルナ社製ワクチン 
- ▶接種人数 1日最大1,000人程度を想定

### 対象者

- 県全域の3回目接種対象者  
（3回目接種券をお持ちの方）
- ・65歳以上の高齢者（施設入所者等以外）で  
2回目接種後7か月以上経過した方
- ・上記の他、2回目接種後8か月以上経過した方

～予約方法や受付開始時期は、準備でき次第、発表します～

## 決算特別委員会



令和2年度埼玉県の一般会計及び特別会計、公営企業会計決算については、9月定例会に提出され、閉会中の継続審査となっており、私、町田皇介も委員として出席し、適宜、質疑、意見等を述べました。

令和2年度一般会計の決算では、新型コロナウイルス感染症対策関連経費の増加により、歳入・歳出ともに前年度を大幅に上回り、県政史上最大規模となりました。特に、感染拡大を抑え、病床のひっ迫を回避するための医療提供体制の強化や雇用の維持、事業の継続をはじめとする県経済の下支えなど、最優先に取り組みました。特別会計、公営企業会計も含め、適切かつ効率的な予算執行がなされていると判断する理由を述べ、会派を代表し、賛成討論を行いました。

## 活動報告

### 令和4年度予算編成に向けた各種団体や市町村、会派の要望書を大野知事へ提出

9月1日から16日までの期間で、埼玉県医師会をはじめとする約40の各種団体とオンラインを併用しながら会派として意見交換を行いました。各業種において、長期にわたる新型コロナウイルス感染症の影響により、どのような課題があるのか、具体的にどのような支援が必要であるのか等、今後の県での対応を考える上で、貴重な現場の声を伺い、様々のご意見をいただきました。

令和4年度予算編成に向けた各種団体からいただいた要望事項と県内各市町村からの要望事項、そして、埼玉民主フォーラムとしての要望事項を併せて、これらの要望書を10月14日に大野知事に提出しました。



要望書も紙から電子データになりました

## まちだ 皇介プロフィール



1979年7月31日生 42歳。身長188cm。

桶川西中学校・蕨高校・日本大学商学部卒業。

TV番組制作会社・代議士事務所スタッフ勤務。

2007年上尾市議会議員28歳初当選、以後3期連続当選。

2017年第46代上尾市議会副議長。

2019年埼玉県議会議員当選。

家族 妻・長男（3才）・次男（2か月）・愛犬（茶々丸♀）

ご意見・ご要望などがございましたら、まちだ皇介 までお寄せください。





# まちだ皇介 県政レポート



【発行】

埼玉民主フォーラム  
上尾・伊奈支部

〒362-0036 上尾市宮本町 10-26 佐藤ビル 102

TEL : 048-729-6272 FAX : 048-729-6342

E-mail : k.machida@ba.wakwak.com

HP : http://k-machida187cm.com/



まちだ皇介 HP

2022年 Spring  
2022.3.30

## 過去最大の当初予算 新型コロナ対策や DX(デジタルトランスフォーメーション) の推進など

2月定例会が2月17日から3月25日の会期で開催され、2兆2,284億円（前年度比5.1%増）の令和4年度一般会計当初予算や防災・減災、国土強靱化等の推進に係る費用、感染防止対策協力金などを盛り込んだ計893億円の令和3年度一般会計補正予算など、計103議案が可決、同意されました。

14年度予算では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止として、検査・医療提供体制の確保やワクチン接種などに引き続き取り組むほか、救急・周産期医療体制の支援や感染症専門人材の育成などに取り組みます。

社会全体のDX〔デジタルによる生活などの変容〕の推進と経済回復・成長では、県営住宅の入居申込などの行政手続きのオンライン化や公金収納のキャッシュレス化の推進、中小企業におけるデジタル人材の育成・確保、商店街のキャッシュレス化導入支援などを行います。その他、埼玉版流域治水対策の推進や災害時の要配慮者への支援体制の強化などにも取り組みます。

条例では、民生委員を地域の実情に即した定数にするための改正、新型コロナ感染症対応や児童虐待防止策を強化するため知事部局の職員定数を84人増員する改正、また、議員提出として、ひきこもりの当事者とその家族の支援を促す条例などが可決されました。



定例会後、大野知事と会派室にて

## 乳幼児（こども）・重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費の窓口払い無料化へ

**新規** 窓口無料化（現物給付）導入準備金 1億7,533万円

県内全域における窓口無料化のために必要な市町村の受給者証再発行費用や市町村及び医療機関等のシステム改修費用について補助金を交付。

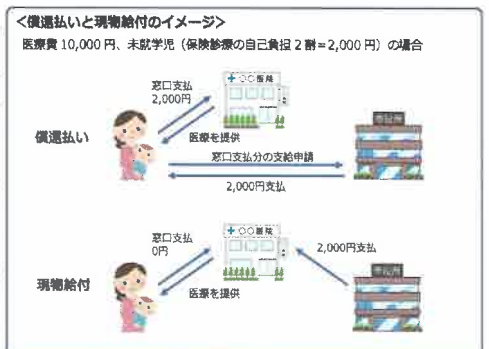
乳幼児（こども）医療費・重度心身障害者医療費は、**令和4年10月**、ひとり親家庭等医療費は**令和5年1月**に実施予定。実施後は、原則、県内医療機関及び薬局での窓口の支払いがなくなります。

乳幼児（こども）医療費については、市町村が独自に引き上げている対象年齢（上尾市15歳、伊奈町18歳）までは、県内であれば、窓口での支払いはなくなる予定。

重度心身障害者・ひとり親家庭等医療費を受給している上尾市、伊奈町の方は、対象年齢の上限がなくなる予定。

### スケジュール

	令和3年度	令和4年				令和5年		
		4~9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
乳幼児（こども）医療費	<市町村> ・制度設計、システム改修 ・条例改正	<市町村> ・システム改修 ・受給者証再発行	→					
重度心身障害者医療費	<県> ・市町村等関係機関との調整 ・医療機関への周知 ・システム改修補助	<県> ・関係機関との契約、協定 ・マニュアル作成、配布 ・システム改修補助	→					
ひとり親家庭等医療費							→	





# 新型コロナウイルス感染症の後遺症（罹患後症状）の外來診療について

R3.9以前



限られた医療機関でのみ  
後遺症（罹患後症状）を診療

R3.8月の時点で4医療機関で外來診療実施  
(インターネットによる確認)

R3.10～



422症例を  
とりまとめ

7医療機関9診療で  
後遺症外來を実施し  
症例を収集



「診療の指針となる症例集」が完成  
臨床現場の経験を踏まえた実践的な内容

4月以降、後遺症の外來診療を  
実施する医療機関を募集

応募いただいた医療機関数  
**147**医療機関  
(3月29日現在)

後遺症外來を実施している医療機関は  
こちらのサイト（埼玉県HP）より、  
ご確認ください。



R4.4～ 限られた医療機関だけでなく、県内の多くの医療機関で診療が可能に

- 後遺症の診療を行う医療機関は、県及び県医師会のホームページで公開
- 今後も後遺症の診療を行う医療機関の募集を継続
- 症例集の内容は、新たな知見を踏まえて更新していく

## 今期から県土都市整備委員会、少子・高齢福祉社会対策特別委員会、新型コロナウイルス感染症対策特別委員会に

県土都市整備委員会では、道路・河川事業、建設工事、都市計画、公園や下水道の整備・管理などに関わる案件を所管します。現在、事業が進行している第二産業道路や県道蓮田鴻巣線（伊奈中央線）、原市沼調節池の整備、スポーツ科学拠点施設の建設予定地である上尾運動公園、一部の建替事業が進んでいる特別県営住宅シラコバト団地の整備など、地元の課題に関わることも多くありますので、各事業がしっかりと前進するように取り組んでまいります。

また、令和3年度は福祉保健医療委員会でしたので、この1年はコロナ禍ということもあり、過去に例のない数の補正予算の審議など、新型コロナウイルス感染症に関わることを中心に議論を行ってきました。特別委員会におきましても、その知見を活かして、新型コロナウイルス感染症対策や地域医療、少子高齢福祉などについて、引き続き、地域の声を踏まえながら質疑・提言等を行ってまいります。

## 活 動 報 告

### 新型コロナウイルス対策や燃油価格高騰について大野知事へ緊急要望

埼玉民主フォーラムでは、各議員がいただいた地域の声をもとに、その都度、大野知事に要望や提言を行ってまいります。

1月18日には、新型コロナウイルス対策におけるPCR無料検査体制の強化や通常医療への影響の低減、経口薬の速やかな提供体制の構築について、2月10日には、燃油価格高騰による施設園芸農業事業者への支援について、緊急要望を行い、知事と意見交換を行いました。

今後も議会を通じての質問や審議だけではなく、必要に応じて、地域の課題等を大野知事に直接届け、少しでも改善、解決するように活動してまいります。



## まちだ 皇介プロフィール



1979年7月31日生 42歳。身長188cm。

桶川西中学校・蕨高校・日本大学商学部卒業。

TV番組制作会社・代議士事務所スタッフ勤務。

2007年上尾市議会議員28歳初当選、以後3期連続当選。

2017年第46代上尾市議会副議長。

2019年埼玉県議会議員当選。

家族 妻・長男（4歳）・次男（0歳）・愛犬（茶々丸♀）



ご意見・ご要望などがございましたら、まちだ皇介 までお寄せください。